

事業概要	全国のセブン-イレブン店舗でお客様からお預かりした募金と(株)セブン-イレブン・ジャパンなどからの寄付金を基に、環境をテーマとした社会貢献活動に取り組む。
部署	-
所在地	〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8
連絡先	(電話番号)03-6238-3872 (E-mail)711kinenzaidan@sej.7andi.co.jp
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	「人と自然」「人と人」「人と社会」を深く繋げ、今ある資源を最大限に活用し更なる価値を生み出すことで、地域の市民団体が新しい社会の担い手として活躍し、人と自然が共生する持続可能な循環型社会を目指しています。

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション

分野 観光ビジネス／エネルギー／農林水産業・地場産品／防災／資金調達／その他(環境学習)

①公募助成制度

全国のセブン-イレブン店舗でお預かりした募金を、環境をテーマとした活動をされている市民団体に助成金としてお届けしています。この助成金をもとに、地域の環境市民団体が安定した活動や新規事業を行っていただくことで、地域の自然環境の保護・保全と共にその自然や地域資源の活用、新しい社会の担い手としての活躍を支援し、ローカルSDGsの実現につなげています。

②「セブンの森づくり」活動

「山の森」と「海の森」の2つの視点から「CO2削減」「豊かな自然環境の再生」を進めると共に、地域の方々と一緒に様々な価値を生み出す森づくりを実施しています。

■具体例「宮城セブンの森」(所在地:宮城県大崎市鳴子温泉)

「宮城セブンの森」では植樹だけでなく下刈り・間伐までの保育活動を行い、更に間伐材を利用することで木材の循環を実現し、その加工を地域の障がい者就労支援事業所にて行うことで、雇用創出を図っています。また、保全している森の活用として、地元林業、旅館業、飲食業、教育機関、行政等の方々が連携し、自然体験や文化体験、環境学習などができる「林泊」のしくみを事業化に向けて構築を進めています。更に、森林資源を余すことなく活用してエネルギーの自立と地域内の炭素循環を図る取組として、廃棄処分されていた残材を利用した発電事業が開始され、CO2削減やエネルギーの地産地消、地域における循環型社会のモデルケースとなりつつあります。

■具体例「阪南セブンの海の森」(大阪府阪南市)

人口減少や少子高齢化、地域経済の低迷、交流人口の減少などが課題となっている阪南市は、豊かな地域資源を活用し、地域が支え合う「誰も一人ぼっちにしない、誰も排除しない」持続可能な協働・共創のまちづくりを目指しています。当財団は、水質浄化やCO2を削減する効果があるアマモを増やし、豊かな海に再生する活動に取り組むと共に、地元市民団体、漁協組合、教育機関、行政等が連携して行う体験型の自然再生・保全活動「阪南セブンの海の森」活動を支援しています。市民団体が行う「海に触れる」「海を知る」「海を利用する」「海を守る」という環境学習を通じて海に親しむ心を育むことで、地域の水産業への興味や理解を深め、魚食の見直しや地産地消の普及、食育の推進につなげています。漁業への理解が深まり、活性化することで地域資源の付加価値を高め、雇用の創出や環境意識の向上、地域への愛着が深まることで若者の流出減少・定住につなげ、魅力的で持続可能な地域社会の活性化が期待されています。

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	<p>③九重ふるさと自然学校・高尾の森自然学校 大分県九重町および東京都八王子において「人と自然、自然環境と地域社会の共存・共栄を自然から学ぶ」を基本理念に、自然学校を運営しています。両校とも行政や企業、教育機関とも連携し、自然環境の保護・保全活動を通じて、生物多様性の重要性を体験し学ぶとともに、地域の自然や歴史、文化などを次世代に継承していく人材育成にも携わっています。運営を開始した2007年から2020年度までにおいて、両校の体験型プログラムには延べ2万人以上が参加しました。</p> <p>④広報誌「みどりの風」の発行 2005年に創刊し、年4回、「人と自然」「自然環境と地域社会」をテーマに、自然の持つ奥深い魅力や偉大な力、そしてその自然に関わる人々の生き活きとした姿を伝えることで、私たちを取り巻く自然環境の大切さや問題について関心を持ち、暮らしの中で考えるきっかけにつなげています。</p>
URL	https://www.7midori.org/katsudo/
上記ソリューションを提供できる地域について	全国
自者の特徴	「自然環境の保護・保全活動」にとどまることなく、その自然や地域の資源の活用を通じて地域の活性化や地域循環共生圏の実現を目指している産官学民の方々との積極的な連携・協働、その活動に対する支援が可能です。
SDGs経営に向けた自者の課題や悩み	—
自者の特徴	「自然環境の保護・保全活動」にとどまることなく、その自然や地域の資源の活用を通じて地域の活性化や地域循環共生圏の実現を目指している産官学民の方々との積極的な連携・協働、その活動に対する支援が可能です。